

$f(x) = 8x^3 - 6x + 1$  とする. 次の問いに答えよ.

- (1)  $f\left(\cos \frac{2\pi}{9}\right) = 0$  を示せ.  
 (2) 3次方程式  $f(x) = 0$  が異なる3個の実数解をもつことを示し, これらのうちで最大のものが  $x = \cos \frac{2\pi}{9}$  であることを示せ.  
 (3) 不等式  $\cos \frac{\pi}{4} < \frac{3}{4} < \cos \frac{2\pi}{9}$  が成り立つことを示せ.  
 (4) 複素数  $z = \frac{3}{4} + \frac{\sqrt{7}}{4}i$  に対し,  $z^n$  の実部が正で虚部が負となり, かつ,  $z^{n+1}$  の実部と虚部がどちらも正となるような自然数  $n$  のうち, 最小のものを求めよ.

(17 金沢大 後理工 (数物・電情・機械) 2)

【答】

- (1) 略  
 (2) 略  
 (3) 略  
 (4)  $n = 8$

【解答】

- (1) 3倍角の公式  $\cos 3\theta = 4\cos^3 \theta - 3\cos \theta$  において,  $\theta = \frac{2\pi}{9}$  とおくと

$$\cos \frac{2\pi}{3} = 4\cos^3 \frac{2\pi}{9} - 3\cos \frac{2\pi}{9}$$

$$\cos \frac{2\pi}{3} = -\frac{1}{2} \text{ より}$$

$$4\cos^3 \frac{2\pi}{9} - 3\cos \frac{2\pi}{9} = -\frac{1}{2}$$

$$\therefore 8\cos^3 \frac{2\pi}{9} - 6\cos \frac{2\pi}{9} + 1 = 0$$

$f(x) = 8x^3 - 6x + 1$  より,  $f\left(\cos \frac{2\pi}{9}\right) = 0$  である.

…… (証明終わり)

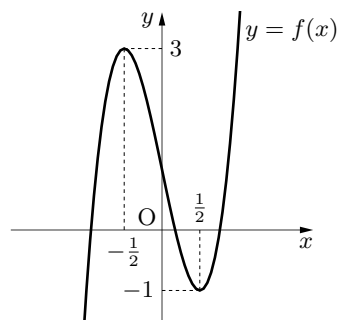
- (2)  $f(x)$  を微分して

$$f'(x) = 24x^2 - 6 = 6(2x+1)(2x-1)$$

$x$	...	$-\frac{1}{2}$	...	$\frac{1}{2}$	...
$f'(x)$	+	0	-	0	+
$f(x)$		↗		↘	

$$\text{極大値 } f\left(-\frac{1}{2}\right) = 3, \quad \text{極小値 } f\left(\frac{1}{2}\right) = -1$$

$y = f(x)$  のグラフは右図のようになり,  $f(x) = 0$  は異なる3つの実数解をもつ.



…… (証明終わり)

グラフより, 3つの解のうち最大なものは  $\frac{1}{2}$  より大きい. (1) より  $x = \cos \frac{2\pi}{9}$  は解の1つであるが, この値は  $\cos \frac{2\pi}{9} > \cos \frac{\pi}{3} = \frac{1}{2}$  である.

よって,  $f(x) = 0$  の3解のうちで最大のものは  $x = \cos \frac{2\pi}{9}$  である. …… (証明終わり)

$$(3) f\left(\frac{3}{4}\right) = 8\left(\frac{3}{4}\right)^3 - 6 \cdot \frac{3}{4} + 1 = -\frac{1}{8} < 0 \text{ だから, (2) のグラフより}$$

$$\frac{3}{4} < \cos \frac{2\pi}{9} \quad \dots\dots ①$$

また

$$\cos \frac{\pi}{4} = \frac{1}{\sqrt{2}} = \frac{2\sqrt{2}}{4} < \frac{3}{4} \quad \dots\dots ②$$

①かつ②より

$$\cos \frac{\pi}{4} < \frac{3}{4} < \cos \frac{2\pi}{9} \quad \dots\dots (\text{証明終わり})$$

$$(4) z = \frac{3}{4} + \frac{\sqrt{7}}{4}i \text{ のとき, } |z| = \sqrt{\left(\frac{3}{4}\right)^2 + \left(\frac{\sqrt{7}}{4}\right)^2} = 1 \text{ だから}$$

$$z = \cos \alpha + i \sin \alpha \quad \left( \cos \alpha = \frac{3}{4}, \sin \alpha = \frac{\sqrt{7}}{4} \right) \quad \dots\dots ③$$

と表すことができる。ド・モアブルの定理から

$$z^n = \cos n\alpha + i \sin n\alpha$$

$$z^{n+1} = \cos(n+1)\alpha + i \sin(n+1)\alpha$$

であり, 与えられた条件は

$$\begin{cases} \cos n\alpha > 0 \\ \sin n\alpha < 0 \end{cases} \quad \text{かつ} \quad \begin{cases} \cos(n+1)\alpha > 0 \\ \sin(n+1)\alpha > 0 \end{cases} \quad \dots\dots (*)$$

である。(\*)を満す最小な自然数  $n$  を求める。すなわち

$$2m\pi - \frac{\pi}{2} < n\alpha < 2m\pi \quad \text{かつ} \quad 2m\pi < (n+1)\alpha < 2m\pi + \frac{\pi}{2} \quad \dots\dots (*')$$

を満す自然数  $m$  が存在するような  $n$  の最小値を求める。

③より  $\alpha$  は第1象限の角としてよく,  $\cos \alpha = \frac{3}{4}$  かつ (3) より

$$\cos \frac{\pi}{4} < \cos \alpha < \cos \frac{2\pi}{9}$$

であるから

$$\frac{2\pi}{9} < \alpha < \frac{\pi}{4} \quad \dots\dots ④$$

としてよい。(\*)'より  $n\alpha < 2m\pi < (n+1)\alpha$  が必要である。 $\alpha$  について整理すると

$$\frac{2m\pi}{n+1} < \alpha < \frac{2m\pi}{n} \quad \dots\dots ⑤$$

である。④かつ⑤を満す  $\alpha$  が存在する条件は

$$\begin{cases} \frac{2m\pi}{n+1} < \frac{\pi}{4} \\ \frac{2\pi}{9} < \frac{2m\pi}{n} \end{cases} \quad \therefore \quad 8m - 1 < n < 9m$$

である。 $m, n$  は自然数であり,  $m = 1$  とすると

$$7 < n < 9 \quad \therefore \quad n = 8$$

$(m, n) = (1, 8)$  のとき, ④より  $\frac{16\pi}{9} < 8\alpha < 2\pi, 2\pi < 9\alpha < \frac{9\pi}{4}$  である。さらに,

$\frac{3\pi}{2} < \frac{16\pi}{9}, \frac{9\pi}{4} < \frac{5\pi}{2}$  であるから, (\*)'を満す。

(\*)'を満す最小な自然数  $m$  に対応する  $n$  は (\*)'を満す最小な自然数であるから, 求める  $n$  の最小値は  $n = 8$  ……(答)